



かがやき

昭和53年4月1日創立 児童数303名 15学級 <http://www.sakasai-e.kashiwa.ed.jp/>

1年の折り返し地点を過ぎました

早いもので1年の後半となりました。1学期は学級や学年という基本的な学校での集団作りに取り組んできました。各集団での人間関係が構築され、子ども達の帰属意識も高まってきた中で2学期がスタートしました。前半は校外学習や宿泊行事を通して仲間と協力しながら様々なことを成し遂げることを経験をしました。これからの後半はそれを自分自身の生活に生かしながら、校内で学習、集団生活、行事等に落ち着いて取り組む時期と考えています。授業に関しては、前号でもお伝えしましたが工夫ある指導として3年生以上の算数で少人数指導が始まりました。3年と6年は学級を2つに分けて実施、4年と5年は学年全体を3つに分けて実施しています。よりきめ細かく一人一人の児童を見て、各自のつまずきにも対応できると考えています。学校では豊かな心を育てる取り組みも行っています。その一環として10月20日に6年生と保護者の方を対象に「いのちの授業」を実施しました。千葉県助産師会から2名の助産師の方を講師としてお招きして思春期の子ども達の心と体についてわかりやすくお話しいただきました。精神的に不安定になったり、悩んだりすることも多い時期ですが、それは大人への一歩であることが理解できたはずです。さらに各学年で地域ボランティアの支援も活用しています。高学年の家庭科ではミシンを使った授業で多くのボランティアの方が参加してくださいました。今後は久しぶりに開催する歌声発表会、そして恒例のエビネマラソン大会も予定されています。2学期後半にはその成果を保護者の皆様にもまた披露できると思いますので、楽しみにしていただけると嬉しいです。



○逆井っ子が躍動しました

10月11日に柏市小学校陸上競技大会、10月19日には柏市小中学校音楽発表会が開催されました。逆井小の陸上部、吹奏楽部の児童達も参加しました。どちらの部活も毎朝、時には放課後も練習を重ねてきました。陸上部は男子400メートルリレー4位、女子ボールスロー2位、男子100メートル走4位をはじめとして7名が市内8位以内に入賞しました。また、吹奏楽部は「ミッキーマウスマー



子」と「喜びの歌」の2曲を演奏しました。総勢24名の中には初めて楽器の練習を始めた4年生もいますが美しく、堂々とした音色がホールに響いていました。この2つの大会はどちらも50年以上の歴史がありますが、今年度をもって終了となります。とても残念ですが目標をもって努力を積み重ねてきたことは子ども達にとって貴重な経験となります。ぜひ自信をもってこれからもたくさんの方にチャレンジしてもらいたいです。



○学びの場を校外に移して

9月28日、中学年である3、4年生の校外学習が行われました。行先は房総のむらと航空科学博物館です。昔の人々の生活を知ることと飛行機について知ることが目的です。しかしそれだけではなく異学年交流の機会でもありました。3、4年生合同の18のグループを編成しました。各グループ5、6名で4年生が班長、3年生が副班長、そして保健係や食事係とそれぞれが分担をしました。房総のむらも航空博物館も大半の時間が班別行動でしたが、4年生が3年生を気遣う声が多く聞こえてきました。上級生としての自覚とそれに協力しようとする下級生たち、双方にとって有意義な機会となりました。



そして10月3、4日は5年生の林間学校が実施されました。

初めての宿泊学習に向けて、事前準備も時間をかけて取り組んできました。校内で飯盒炊飯の練習として、まきの組み方やカレー作り等を行いました。1日目は手賀の丘青少年自然の家に着くとさっそく飯盒炊飯が始まりました。練習の成果もあり、とてもおいしいカレーライスができました。午後は手賀地区のウォークラリー、夜はキャンプファイヤーという盛沢山の日となりました。2日目は茨城県の笠間を訪れ、陶芸体験を行いました。自分のデザインで制作した作品が出来上がって来るのが楽しみです。2日間子ども達は教員に頼らず、次の行動をしっかりと確認し、各自が自分の役目を果たすことを意識しながら過ごすことができました。来年は最高学年です。頼もしくなってきた姿を見ることができ、来年への期待が高まりました。



○文部科学大臣表彰を受賞しました

逆井小の子ども達の登下校を長年にわたり見守って下さっている交通安全推進隊(通称エビネ隊)がこのたびその功績が認められ「令和5年度学校保健及び学校安全表彰」を受賞しました。エビネ隊の活動はこれまでたびたびお伝えしてきました。毎日、雨の日も、暑い日も寒い日も通学路の危険個所に立ち、子ども達に声をかけながら安全確保に努めていただいています。そのおかげで登下校中の交通事故は発生していません。これからも元気に家を出て、元気に家に帰る、という当たり前のことが続くことを願っています。本当にエビネ隊の皆さんおめでとうございませう！